

平成 24 年度 事務事業事後評価調書（平成 23 年度事業）

整理番号 5 — 31

1 事務事業の表示

※ ■ : 該当

事務事業名	老人クラブ連合会運営補助事業					
評価者	担当課名		保健福祉課	担当係名		社会福祉係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
氏名	山崎佳之	氏名	渡部憲一			
事業の概要	老人クラブの活性化と地域における親睦・交流を深め、高齢者の福祉向上を図るため、全単位老人クラブで組織されている雄武町老人クラブ連合会の運営費を補助する。					全体計画 / 単年度繰返 (平成 20 年度～ 24 年度)
						事業費
実施方法	■直営		民間委託	その他 ()		
第 5 期 総合計画(前期)		■登載事業	非登載事業	優先度	B	
事業の位置付け	政策目標	2	ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～			
	基本施策	7	高齢者支援の充実			
	単位施策	3	社会参加の促進			
	事務事業の種類	■自治事務	法定受託事務			
	その他計画・根拠等	高齢者保健福祉計画				
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	国・道支出金	325 千円	338 千円	310 千円	309 千円	310 千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額(一般財源)	675 千円	662 千円	690 千円	691 千円	690 千円
	合計	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円

2 事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町老人クラブ連合会		望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	
【抱える課題やニーズは】	人口の高齢化が進み、高齢者等が健康で安心して暮らせる長寿社会づくりが望まれている。		運営補助金の交付	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	高齢者自身が地域社会の中で、自らの経験や知識を生かして役割を果たしていくような社会づくりを目指す。		指標(指標計算式／解説)	目標値及び実績値
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果＝目的	老人クラブ活動の充実が図られ、高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加活動が促進される。		① 交付実績	目標年度 平成23年度 目標値 1000 千円 実績値 1000 千円 達成度 100.0 %
内 容(どのような手段で何を行ったか)				
①雄武町老人クラブ連合会の運営費補助	全単位老人クラブが加入している雄武町老人クラブ連合会の運営費を補助した。			
②補助金請求、実績報告	北海道へ実績報告を行い、補助金を請求した。			

3 事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/> 義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	全単位老人クラブが加入する老人クラブ連合会の運営費を補助することで、高齢者の自主的活動を促進し、かつ、老人クラブの安定的な事業運営を行うために必要である。
必要／概ね必要／課題あり		

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	
有効／概ね有効／課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	運営費を補助することで連合会の活動が活発となり、高齢者の健康の維持と福祉の向上が図られる。

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	
効率的／概ね効率的／課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input checked="" type="checkbox"/> その他	組織の計画に沿った事業が実施されており、効率的であると考える。

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	
公平／概ね公平／公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益者が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	連合会傘下の単位老人クラブは各地区に設置されており、公平と考える。

4 総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適當 等

B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等

C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等

D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A 高齢者が健やかで生きがいを持って暮らしていくよう支援するもので、計画どおり事業を進めることが適當である。		

今後の展開方向
(Action)

継続／現状維持		
人口の高齢化は否めないことから、現状維持が適當である。		

* 展開方向の区分

継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止

5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--